ServiceWorkerは SameOriginを超えられ るのか

結論

キャッシュには入れられる キャッシュにアクセスする方法ない

ServiceWorkerではな くFetch APIの領域

Fetch API

- ServiceWorker内ではfetchやnew Requestを使用
- <u>mode</u>を指定する事で"same-origin", "no-cors", "cors" を選べる
- "no-cors"を指定するとsame-originを無視してデータを取れる

```
fetch("http://example.com/", { mode: 'no-cors' });
// サーバ側でCORS未対応でもデータを取得出来る
// 返されるデータはopaque filtered responseとなる
```

'opaque' filtered response?

- same-originを無視して取得したデータをそのまま見れるのは まずい
- typeがopaqueとなり、statusが0、bodyがnullとフィルターされる
- エラーレスポンスと区別がつかないようなデータ
- キャッシュとしては使える(内部のみ)、APIとしては触れない データ

結論

- SameOriginを無視して取得は出来る
 - 画像等のキャッシュのため
- それをユーザーレベルで扱う方法はない
 - セキュリティ的に色々壊れてしまうので
- ServiceWorker + XSS によって脅威が増えるかは課題